

平成 25 年度 新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業リスト

No.	事務事業名	担当課	連絡先
1	まちなかの魅力創出事業（新潟ブランドイメージ啓発事業）	地域・魅力創造部	025-226-2152
2	市民公益活動ホームページ（市民活動応援ねっと）の運営	市民協働課	025-226-1102
3	ふるさと新潟 PR 事業	文化政策課	025-226-2563
4	新潟市美術展開催事業	文化政策課	025-226-2563
5	にいがた市民文学発刊事業	文化政策課	025-226-2563
6	にいがたアニメ・マンガフェスティバル開催事業	文化政策課	025-226-2566
7	ラ・フォル・ジュルネ新潟開催事業	文化政策課	025-226-2563
8	ふるさとへ贈る手紙事業	文化政策課	025-226-2563
9	観光ツアーバス運行事業	観光政策課	025-226-2608
10	観光循環バス運行事業	観光政策課	025-226-2608
11	地域とともに取り組む再生可能エネルギー導入モデル事業	環境政策課	025-226-1357
12	にいがたっ子すこやかパスポート事業	こども未来課	025-226-1197
13	ファミリーサポートセンター事業	こども未来課	025-226-1197
14	いきいき健康づくり支援事業	健康増進課	025-212-8166
15	新潟市景況調査（産業情報利活用事業）	産業政策課	025-226-1610
16	新潟食と花 PR 事業	食と花の推進課	025-226-1794
17	市税電話催告業務	納税課	025-226-2310
18	まちづくり支援事業	中央区建設課	025-223-7410
19	固定資産財産（土地、建物）の管理	施設課	025-226-3185
20	公立学校施設台帳作成業務	施設課	025-226-3189
21	学校施設長寿命化評価指標策定業務	施設課	025-226-3193
22	学校施設緊急修繕対応時の調査、設計業務	施設課	025-226-3193
23	窓口業務	中央図書館サービス課	025-246-7700

リスト裏面

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	まちなかの魅力創出事業（新潟ブランドイメージ啓発事業）	No.	1
担当課	地域・魅力創造部	事業開始年度	H24年度

1. 事業概要

事業概要	「新潟市まちなか再生本部会議 報告書（平成24年3月）」にて、「新潟市のイメージを考える啓発映像の作成」が提案されたことを受け、平成24年度に有識者会議「新潟都心軸プロモーション会議」を設置し、啓発映像（まちづくりイメージ映像「新潟市プロジェクト」）を制作した。今年度は、このイメージ映像を広く公開するとともに、イベント等における上映やパンフレット配布などにより、都市イメージの確立に向けた市民啓発活動を行う。		
事業目的	本市は、歴史的資産や食文化ほか、魅力的なコンテンツを備えているが、一方で、民間の調査では「魅力度141位」と、市外からの認知度は他の政令市・開港5都市等に比べて低く、まちなか・都心再生に向け、これを打破する必要性があると考えている。このため、新潟が誇れる個性・魅力を、映像を通じて市民に分かりやすく紹介し、啓発することにより、市民のまちへの誇りや愛着を育み、開港150周年に向けた機運を醸成し、市民が共有できる都市イメージを確立し、そのイメージを反映したまちづくりへの合意形成や機運醸成へ繋げることを目的とする。		
対象	全市民	対象の規模	810,000人
実施状況	直営		

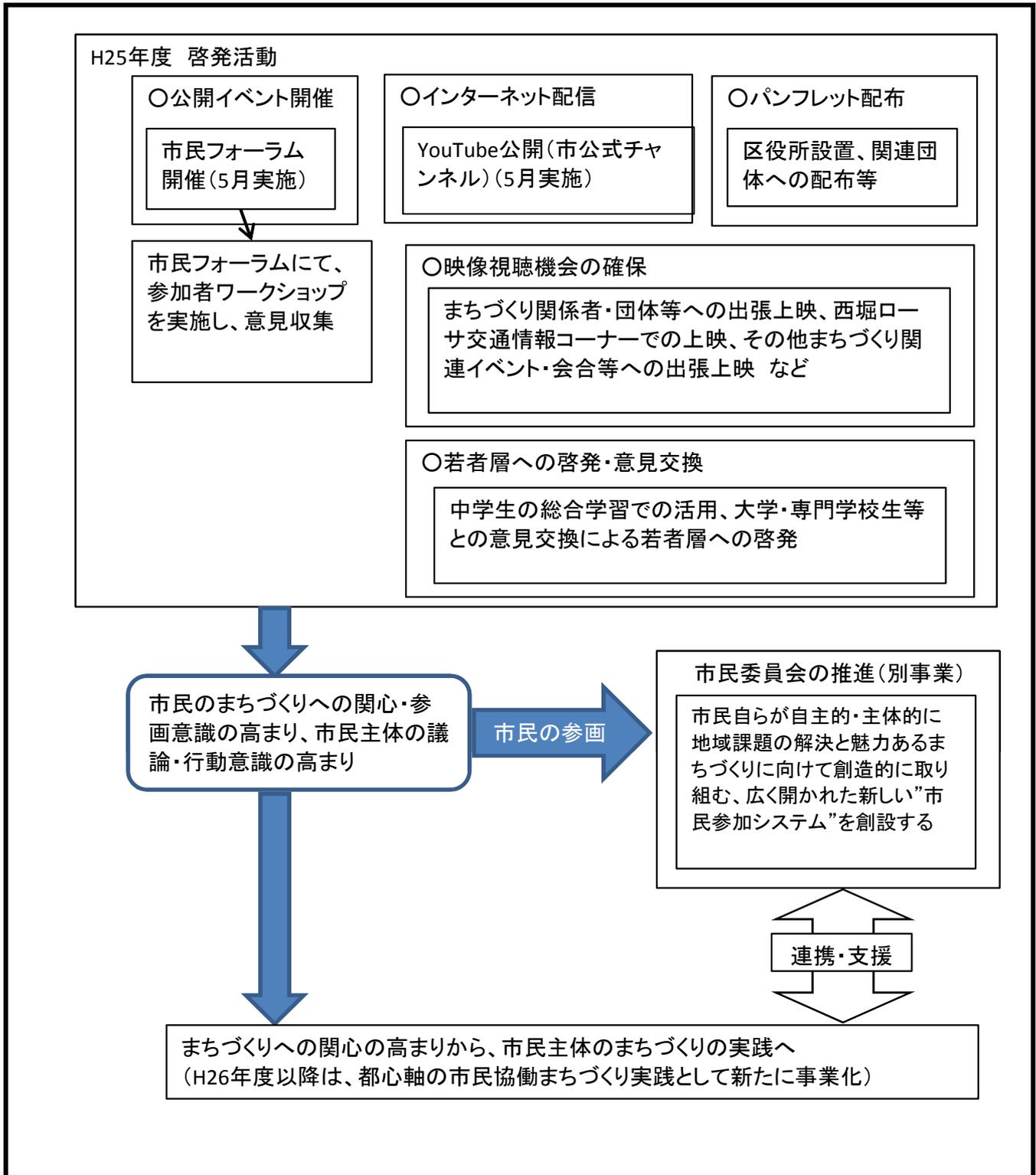
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	1,000	9,000	
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		H25事業費は、フォーラム開催にかかる出演者謝礼ほか、諸経費を予算化。 (H24年度は、映像・パンフレット作成にかかる業務委託費があったため、H25年度予算と大幅に異なる)		
概算人件費	B (千円)	3,950	3,950	
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.5	0.5	
	概算人件費 (千円)	3,950	3,950	
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費 (A+B)	(千円)	4,950	12,950	0

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・法的制限等はない
- ・広く市民に周知するPR方法とその実施、市民の都市イメージに対する啓発・意見収集の実施(ワークショップ等)、その他、市民による都市イメージの共有・構築、まちづくりへの合意形成・機運醸成に繋がるような機会を創出する提案を期待する。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	市民公益活動ホームページ（市民活動応援ねっと）の運営	No.	2
担当課	市民生活部市民協働課	事業開始年度	平成15年度

1. 事業概要

事業概要	新潟市内で活動する社会貢献活動団体のPRや交流の場、また社会貢献活動に興味のある方のための情報収集・情報交換の手段とするため、ウェブサイト「にいがた市民活動応援ねっと」を運営する。		
事業目的	市民公益活動に関する各種の情報を広く市民に提供するとともに、市民活動支援センターに関するウェブサイトを用いて積極的に市民公益活動に関する情報を発信し、かつ、ただ見るだけのウェブサイトではなく、利用者が互いに意見交換や情報交換を行う機能を付与することで情報交換機能の強化を行い、市民公益活動の活性化を図る。		
対象	全市民	対象の規模	810,000人
実施状況	一部委託等	ホームページシステム管理と運営の一部	

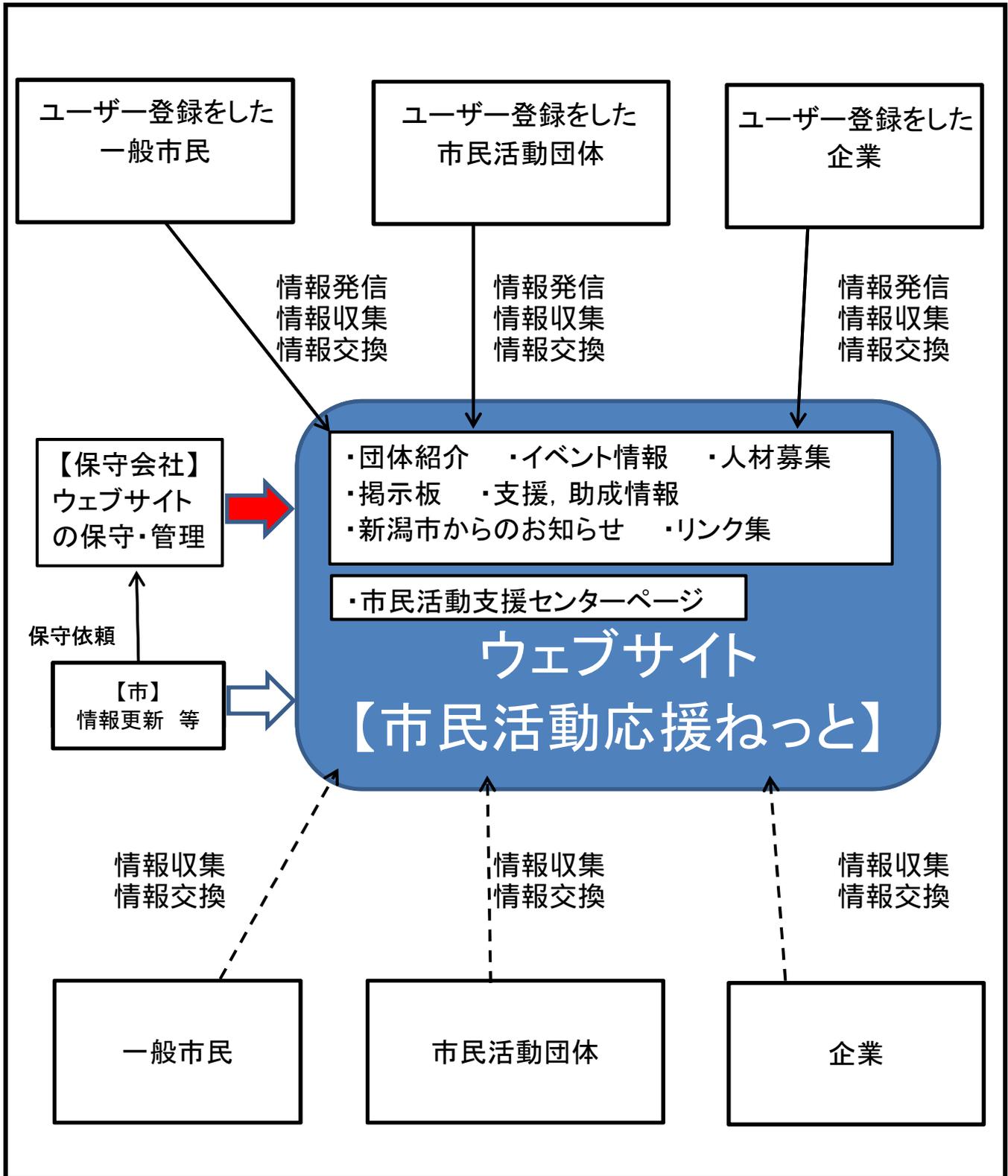
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	353	353	353
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		委託費353千円(サーバー・システム管理保守)		
概算人件費	B (千円)	1,580	1,580	1,580
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.2	0.2	0.2
	概算人件費 (千円)	1,580	1,580	1,580
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	1,933	1,933	1,933

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
アクセス数	ページビュー	2,015	2,261	2,630
登録団体数	団体	121	121	118

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・市民団体の情報交流の場として「イベント情報」「人材情報」「掲示板」等の機能は備えているが、利用者が少ない。
- ・利用者がより使いやすく、より情報発信、情報収集、情報交換が推進できるサイトへの転換。
- ・現在保守管理を行っている業者はホームページの開発業者と同一で、サーバーも同者のものを賃借しており、事業費の353千円は運用以外にプログラムのメンテナンス費用を含む。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	ふるさと新潟PR事業	No.	3
担当課	文化観光・スポーツ部文化政策課	事業開始年度	平成20年度

1. 事業概要

事業概要	「千の風のふるさと・新潟市」のテーマへ寄せられた多くの市民のアイデアをもとに、本市出身の新井満氏が作った「千の風になって」を活用した千の風音楽祭の開催等の取り組み。		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・「千の風のふるさと・新潟市」を全国にアピールするため ・「千の風」の歌の心である「人を思いやる心の優しさ」を次世代に大切に受け継いでいくため 		
対象	全国	対象の規模	
実施状況	一部委託等	千の風音楽祭を実行委員会形式で実施、当日運営の一部を委託	

2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	4,309	5,077	5,029
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		報償費 50 需用費 225 委託料 34 負担金4,000		
概算人件費	B (千円)	2,370	3,950	3,950
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.3	0.5	0.5
	概算人件費 (千円)	2,370	3,950	3,950
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	6,679	9,027	8,979

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
千の風音楽祭出演団体応募数	組	17	12	17
千の風音楽祭観覧者数	人	1,760	1,300	1,700

4. 事業のスキーム図

千の風音楽祭の開催スケジュール

- 7月下旬 出演団体募集（全国公募）
- 11月下旬 出演団体審査
- 12月下旬 出演団体決定、音楽祭観覧者募集
- 2月下旬 音楽祭開催

実行委員会構成団体（主な役割）

- 千の風・市民の会（出演団体募集協力、当日運営の補助）
- 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団（出演団体募集協力、当日運営の補助）
- 一般財団法人新潟市音楽芸能協会（出演団体募集協力）
- 新潟市（事務局、負担金の支出、企画から運営全般）

千の風音楽祭監修者 新井満氏

5. 提案時の留意点（法的制限等の有無）及び所管課が求める提案

- ・ 法的制限は無し、監修者の意向を尊重し事業を行う。
- ・ 全国PRに繋がる提案
- ・ 出演団体の応募団体数の増加につながる提案
- ・ 市民が主体となって取り組む事業となる提案
- ・ 実行委員会構成団体の業務軽減につながる提案

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	新潟市美術展開催事業	No.	4
担当課	文化観光・スポーツ部文化政策課	事業開始年度	昭和44年

1. 事業概要

事業概要	全7部門（洋画、日本画、書道、彫刻、工芸、版画、写真）で作品を公募し、新潟市美術館を会場に美術展を開催する。		
事業目的	新潟市美術展は美術を愛好する市民の創作作品を発表する場であり、生活の中に美術を味わう楽しさを普及していくため		
対象	市内在住、または通学、通勤者	対象の規模	
実施状況	一部委託等	チラシ等広報物の作成、美術展当日の運営の一部	

2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	1,085	1,061	1,055
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		報償費 330 負担金 755		
概算人件費	B (千円)	3,950	3,950	3,950
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.5	0.5	0.5
	概算人件費 (千円)	3,950	3,950	3,950
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	5,035	5,011	5,005

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
応募点数	点	997	1,004	1,101
入場者数	人	6,515	7,414	6,579

4. 事業のスキーム図

新潟市美術展開催スケジュール

8月上旬 作品募集告知（主に市内）

10月中旬 作品搬入受付
審査
図録の作成
作品展示
表彰式

運営主体：新潟市美術展運営委員会

構成団体（主な役割）

- ・新潟市美術協会（作品応募規定の監修、作品審査、作品搬入等運営の補助）
- ・新潟市（事務局、負担金の支出、運営全般）

5. 提案時の留意点（法的制限等の有無）及び所管課が求める提案

- ・法的制限は無し、新潟市美術協会の意向を尊重し事業を行う。
- ・応募作品数の増加につながる提案
- ・構成団体の業務軽減につながる提案

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	にいがた市民文学発刊事業	No.	5
担当課	文化観光・スポーツ部文化政策課	事業開始年度	平成10年

1. 事業概要

事業概要	文芸作品を募集し、審査のうえ優秀作品を「にいがた市民文学」に収録し、発刊する。表彰式の際、文化講演会を併せて実施。		
事業目的	市民の文芸活動の振興を図り、創作意欲を高めるため		
対象	市内在住、または通学、通勤者	対象の規模	
実施状況	一部委託等	「にいがた市民文学」発刊・販売について委託	

2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	3,017	3,302	3,192
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		報償費 806 需用費 177 役務費 15 委託料 2019		
概算人件費	B (千円)	2,370	3,160	3,950
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.3	0.4	0.5
	概算人件費 (千円)	2,370	3,160	3,950
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	5,387	6,462	7,142

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
応募作品数	点	746	691	684

4. 事業のスキーム図

年間スケジュール

- | | |
|--------|-------------------------|
| 4月下旬 | 作品募集告知（主に市内） |
| 8月から9月 | 作品審査 |
| 11月下旬 | 表彰式・講演会の開催
作品集の発刊、販売 |

新潟市主催事業（講演会のみ公益財団法人新潟市芸術文化振興財団共催）

現在の業務委託内容

- ・作品集の発刊、販売

5. 提案時の留意点（法的制限等の有無）及び所管課が求める提案

- ・法的制限は無し
- ・応募作品数の増加につながる提案
- ・作品集販売数増につながる提案
- ・講演会（表彰式）の観覧者増につながる提案
- ・業務軽減につながる提案

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	にいがたアニメ・マンガフェスティバル開催事業	No.	6
担当課	文化観光・スポーツ部 文化政策課	事業開始年度	平成22年度

1. 事業概要

事業概要	平成21年度まで別々に行われていた「にいがたマンガ大賞フェスティバル」「新潟国際アニメ・マンガフェスティバル」「コスプレガタケット」の3イベントを同時開催。原画の展示やコスプレ撮影会などを開催年度ごとに実施内容を実行委員会内で検討し実施。		
事業目的	新潟市のマンガ・アニメを活用したまちづくりの取り組みとして、身近にマンガ・アニメに触れる機会を創出し、マンガ・アニメの魅力と情報を新潟から発信し、本市の活性化と交流人口の拡大を目的とする。		
対象	市内外・海外	対象の規模	60,000人
実施状況	一部委託等	実行委員会形式	

2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く) A	(千円)	9,374	6,250	4,273
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		実行委員会に対する負担金		
概算人件費 B	(千円)	18,900	19,100	19,100
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	2.0	1.0	1.0
	概算人件費 (千円)	15,800	7,900	7,900
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)	1.0	1.0	1.0
	概算人件費 (千円)	2,200	2,200	2,200
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)	0.5	5.0	5.0
	概算人件費 (千円)	900	9,000	9,000
概算総事業費 (A+B)	(千円)	28,274	25,350	23,373

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
参加者数	人	46,000	35,000	23,000

4. 事業のスキーム図

にいがたアニメ・マンガフェスティバル実行委員会

構成員 新潟市
日本アニメ・マンガ専門学校
にいがたマンガ大賞実行委員会
ガタケット事務局



事務局（新潟市）

- ・実行委員会・企画運営委員会開催用務
- ・企画提案
- ・実施内容に沿った調整
(プロダクション・出版社依頼、原画借受調整、ゲスト出演交渉ほか)
- ・諸手続（警察署、中央区建設課）
- ・協賛金集め
- ・当日運営
- ・予算管理

5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・リピーター定着につながる企画提案を希望する
- ・実行委員会構成員の業務軽減につながる提案を希望する

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	ラ・フォル・ジュルネ新潟開催事業	No.	7
担当課	文化観光・スポーツ部文化政策課	事業開始年度	平成22年

1. 事業概要

事業概要	ナント市との交流の発展に関する覚書の調印を機に、今後の両市の文化や経済など様々な分野の交流を牽引する取り組みとして、世界的に支持を得ている、ラ・フォル・ジュルネ音楽祭を開催する。		
事業目的	本市が、全国に誇る固有の文化資源を活かした魅力的な音楽祭とし、東京、金沢等と連携して開催することで、音楽愛好者を中心とする交流人口の拡大と都市の活性化に貢献する。		
対象	全国	対象の規模	
実施状況	一部委託等	当日運営等委託	

2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	38,000	40,315	53,598
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		負担金 38,000 当初予算(2013開催経費、準備経費はH24補正予算)		
概算人件費	B (千円)	12,640	14,220	19,750
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	1.6	1.8	2.5
	概算人件費 (千円)	12,640	14,220	19,750
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	50,640	54,535	73,348

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
来場者数	人	76,970	64,645	30,070

4. 事業のスキーム図

音楽祭の開催スケジュール

- | | | |
|----------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10月～ | 企画作成 | テーマ・プログラム調整
出演者調整
関連イベント企画調整
キッズプログラム企画調整
食の広場企画調整、オリジナルフード企画調整
県外誘客企画調整・旅行商品化
まちなかサービス協力店（まちなか活性化の企画） |
| 12月下旬～1月 | 協賛金集め | |
| 12月下旬～開催 | 開催告知・広報（県内・県外） | メディア、広告、Web、周知媒体の活用 |
| 2月～3月 | 一般出演者募集（無料交流ステージ） | |
| 3月～開催 | チケット販売 | |
| 4月下旬 | 音楽祭当日運営 | |

実行委員会構成団体

- ・新潟商工会議所
- ・公益財団法人新潟市国際交流協会
- ・株式会社新潟日報社
- ・一般財団法人新潟青年会議所
- ・新潟・フランス協会
- ・新潟市中学校長会
- ・にいがた音楽協会
- ・公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
- ・一般財団法人新潟市音楽芸能協会
- ・新潟市（事務局、負担金の支出、企画から運営全般）

アーティストック・ディレクター ルネ・マルタン氏

現在の業務委託内容

- ・制作物の作成
- ・当日運営の一部
- ・ホームページの管理
- ・海外アーティストの招聘

5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・法的制限は無し、アーティストックディレクター ルネ・マルタン氏及び実行委員会の意向を尊重し、事業を行う。
- ・業務軽減につながる提案
- ・チケット販売数の増加につながる提案
- ・効果的な広報に関する提案
- ・入場者の増加（県外誘客・旅行商品化含む）につながる提案
- ・協賛金の増加につながる提案

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	ふるさとへ贈る手紙事業	No.	8
担当課	文化観光・スポーツ部文化政策課	事業開始年度	平成19年

1. 事業概要

事業概要	ふるさとへの想いを綴った手紙文を全国から公募し、優秀作品を表彰する。		
事業目的	「心のふるさと新潟市」といった温かな都市イメージを発信するため		
対象	全国	対象の規模	
実施状況	一部委託等	作品募集、表彰式当日運営の一部を委託	

2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	4,400	4,449	4,648
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		報償費 700 旅費 425 役務費 420 委託料 2,855		
概算人件費	B (千円)	2,370	3,950	3,950
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.3	0.5	0.5
	概算人件費 (千円)	2,370	3,950	3,950
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	6,770	8,399	8,598

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
応募作品数	点	150	264	199
表彰式観覧者数	人	400	400	580

4. 事業のスキーム図

年間スケジュール

- | | |
|---------|-------------------------|
| 7月上旬 | 作品募集告知（全国） |
| 9月から11月 | 作品審査 |
| 1月下旬 | 表彰式・記念イベントの開催
作品集の制作 |

新潟市主催事業

現在の業務委託内容

- ・ 作品募集告知
- ・ チラシ、ポスター等作成
- ・ 審査準備（応募作品のとりまとめ）
- ・ 表彰式の企画、当日運営の一部
- ・ 副賞の選定、発送

総合プロデューサー 新井 満氏

5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・ 法的制限は無し、総合プロデューサーの意向を尊重し、事業を実施すること
- ・ 全国PRにつながる提案
- ・ 応募作品数の増加につながる提案
- ・ 表彰式（記念イベント）の観覧者増につながる提案
- ・ 業務軽減につながる提案

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	観光ツアーバス運行事業	No.	9
担当課	文化観光・スポーツ部観光政策課	事業開始年度	平成24年度

1. 事業概要

事業概要	市内の観光資源や魅力などを巡る日帰りバスツアー（募集型企画旅行）を実施する。		
事業目的	本市を訪れる観光客にとっての利便性・満足度の向上及び受け入れ態勢の充実を図るとともに、本市の魅力を発信し、今後の更なる誘客につなげる。		
対象	観光客	対象の規模	
実施状況	全部委託等	ツアーの企画・実施、商品のPR・販売	

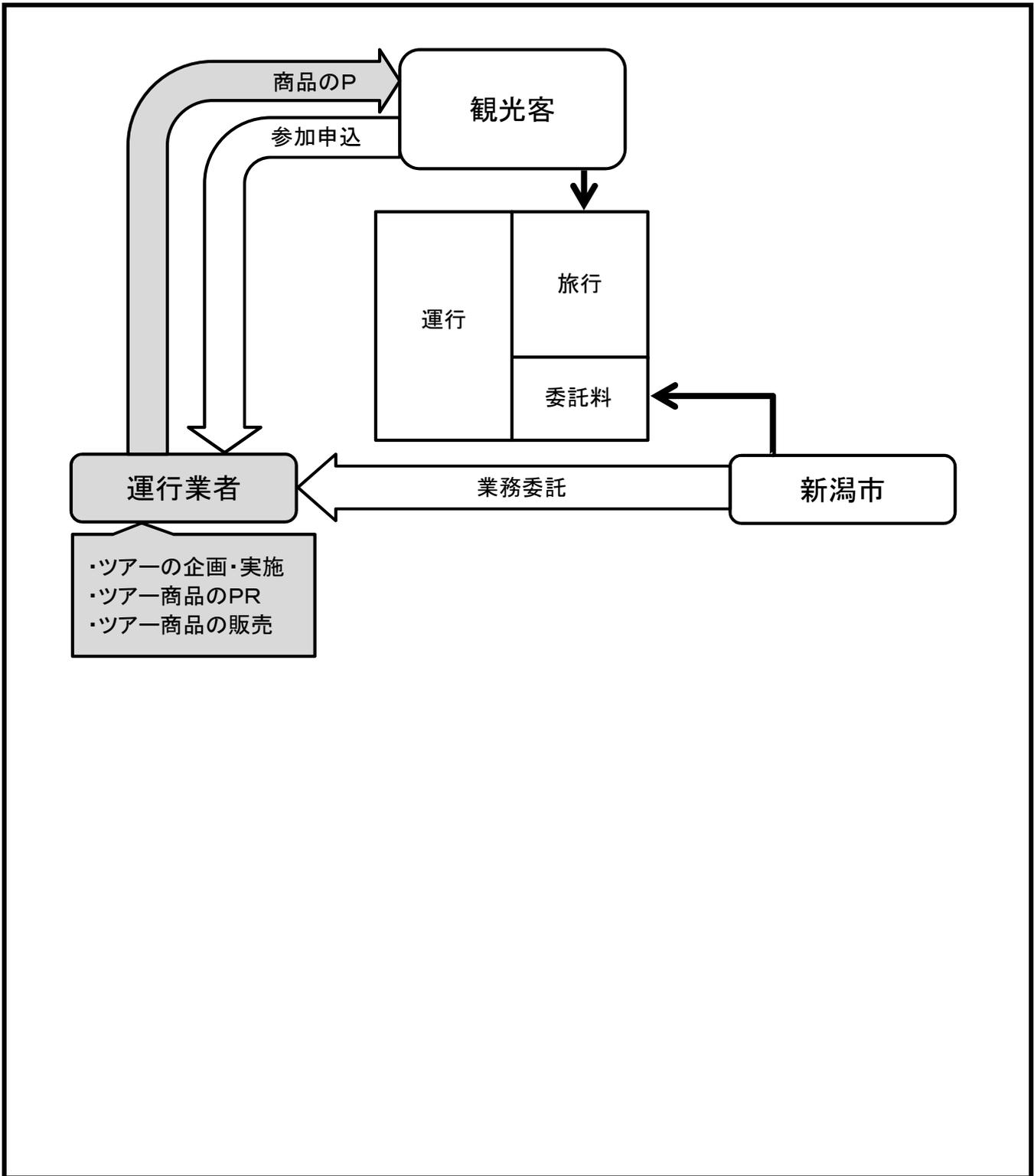
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	800	2,274	
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		委託料 800千円 運行回数：H24 39回 / H25 8回 平成24年度は運行のみを委託し、チラシの作成や広告等にかかる印刷製本費や役務費は市の直接経費とした。		
概算人件費	B (千円)	1,580	1,580	
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.2	0.2	
	概算人件費 (千円)	1,580	1,580	
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	2,380	3,854	0

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
参加者数	人	693		

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・市外観光客(市内宿泊者)の利用を促進する工夫をする。
- ・JR等の公共交通機関を利用する市外県外からの観光客を主なターゲットとする。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	観光循環バス運行事業	No.	10
担当課	観光政策課	事業開始年度	平成16年度

1. 事業概要

事業概要	新潟市を訪れる観光客等が、点在する観光施設等を効率よく移動するための交通手段として、観光循環バスの運行を行う。		
事業目的	観光客を中心とするバス利用者を円滑にまちなかへ誘引し、回遊させることで、地域経済の活性化に役立てることを目的とする。		
対象	主に観光客	対象の規模	
実施状況	その他	補助金（バスの運行）・直営（広告掲載・パンフレット印刷）	

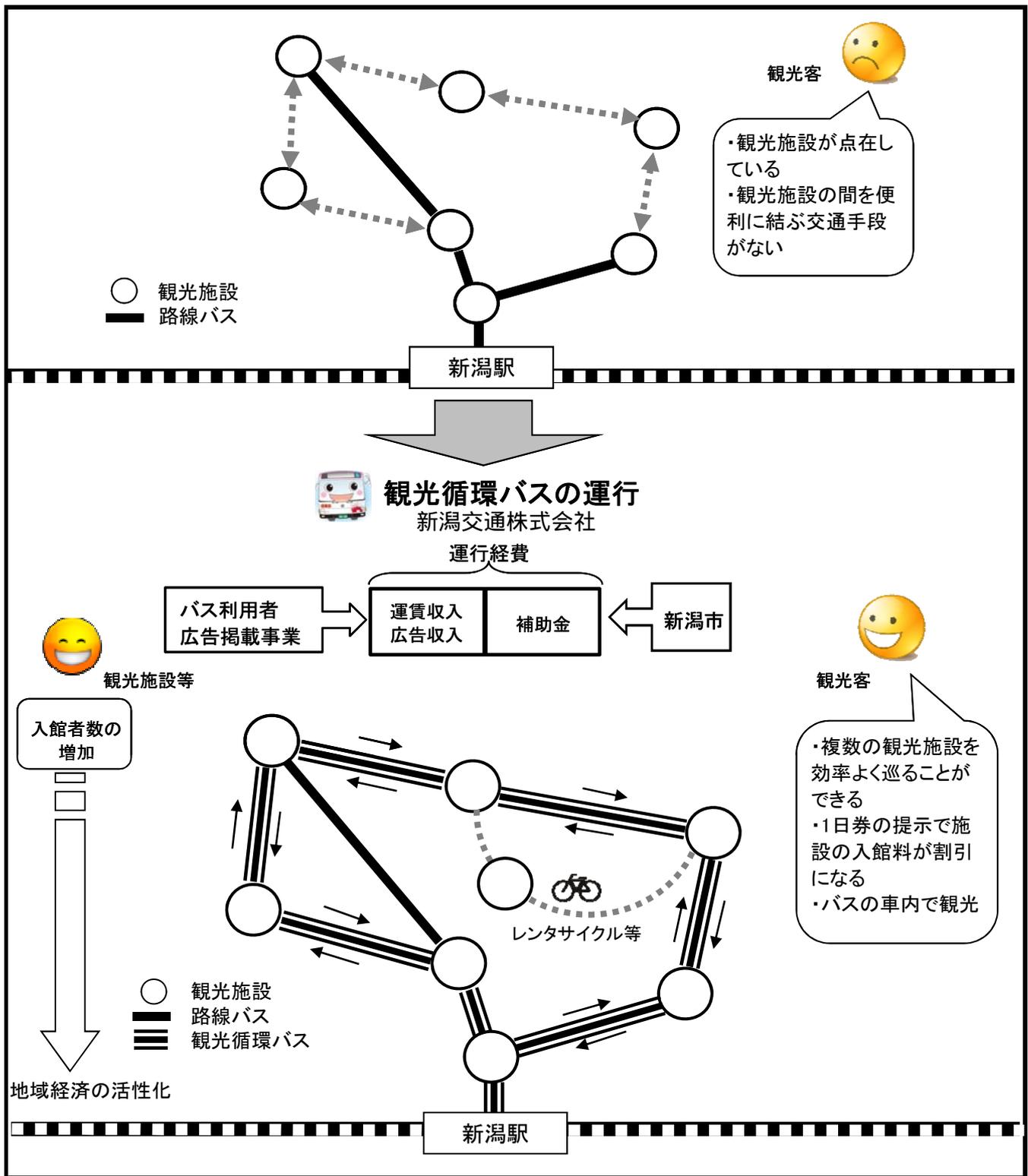
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	17,874	14,781	13,795
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		役務費 1,407千円 委託料 1,300千円 補助金 15,167千円	広告掲載料 パンフレット印刷費 補助事業者への欠損補助 運行経費 - 運賃等収入	
24年度に実施された事業仕分けの結果をふまえ、よりわかりやすい情報を掲載したパンフレットとするため、印刷費を市の直接経費とした。				
概算人件費	B (千円)	1,580	1,580	1,580
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.2	0.2	0.2
	概算人件費 (千円)	1,580	1,580	1,580
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	19,454	16,361	15,375

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
乗車人数	人	53,611	54,098	53,905

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・旅客自動車運送事業を行うためには、「道路運送法」の規定に基づき、運輸局の許可を受けることが必要。
- ・観光循環バス事業を通じて地域経済への波及効果を拡大することに役立つような提案を期待する。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	地域とともに取り組む再生可能エネルギー導入モデル事業	No.	11
担当課	環境部環境政策課	事業開始年度	平成25年度

1. 事業概要

事業概要	市と公共的団体やNPO，市民グループ等が連携し，地域特性を活かした再生可能エネルギーに係る調査研究や実証設置を実施することで，市域における多様な再生可能エネルギーの普及拡大につなげる。 【H25事業】木質バイオマス活用調査 マイクロ水力発電活用実証業務		
事業目的	市域における多様な再生可能エネルギーの普及拡大		
対象	公共的団体やNPO，市民グループ等	対象の規模	-
実施状況	一部委託等	調査業務，活用実証業務を委託	

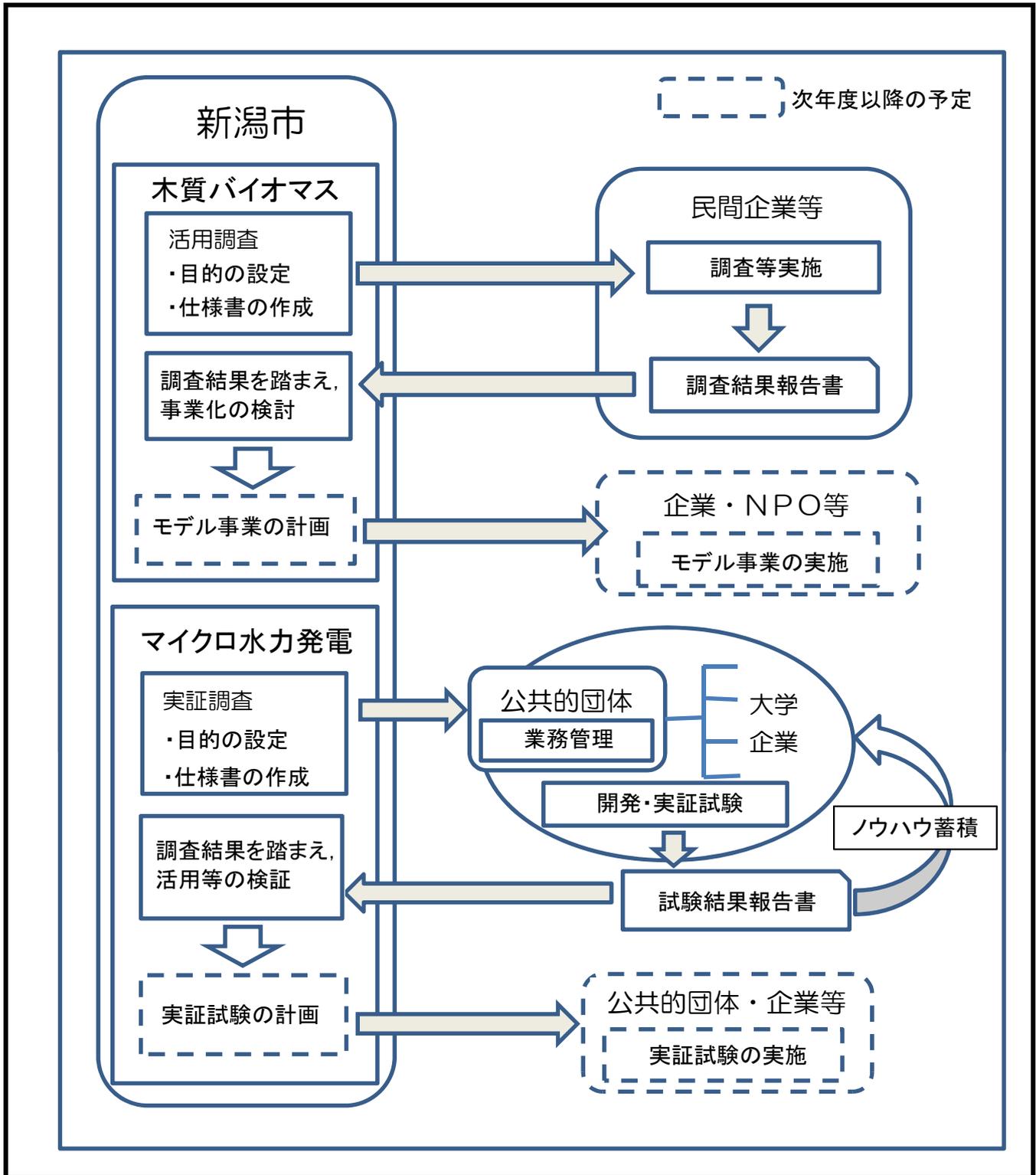
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	9,000		
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		事業費は調査，活用実証に係る委託費		
概算人件費	B (千円)	3,160		
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.4		
	概算人件費 (千円)	3,160		
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費 (A+B)	(千円)	12,160	0	0

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・上記の事業スキームにとられる必要はありません。
- ・再生可能エネルギー導入に向けた主体的な取組みの提案を求めます。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	にいがたっ子すこやかパスポート事業	No.	12
担当課	福祉部こども未来課	事業開始年度	平成20年度

1. 事業概要

事業概要	妊婦及び小学生以下の子どもを養育する世帯に対し、協賛する企業に提示することで、割引などの特典が受けられるパスポート（カード）を発行するもの。		
事業目的	企業の協力を基に、保護者の子育てを応援するとともに、子育て支援は社会全体で取り組むものであるという認識を地域全体で共有を図る。		
対象	妊婦及び小学生以下の子どもを養育する世帯	対象の規模	約53,000世帯
実施状況	一部委託等	カード印刷，発送	

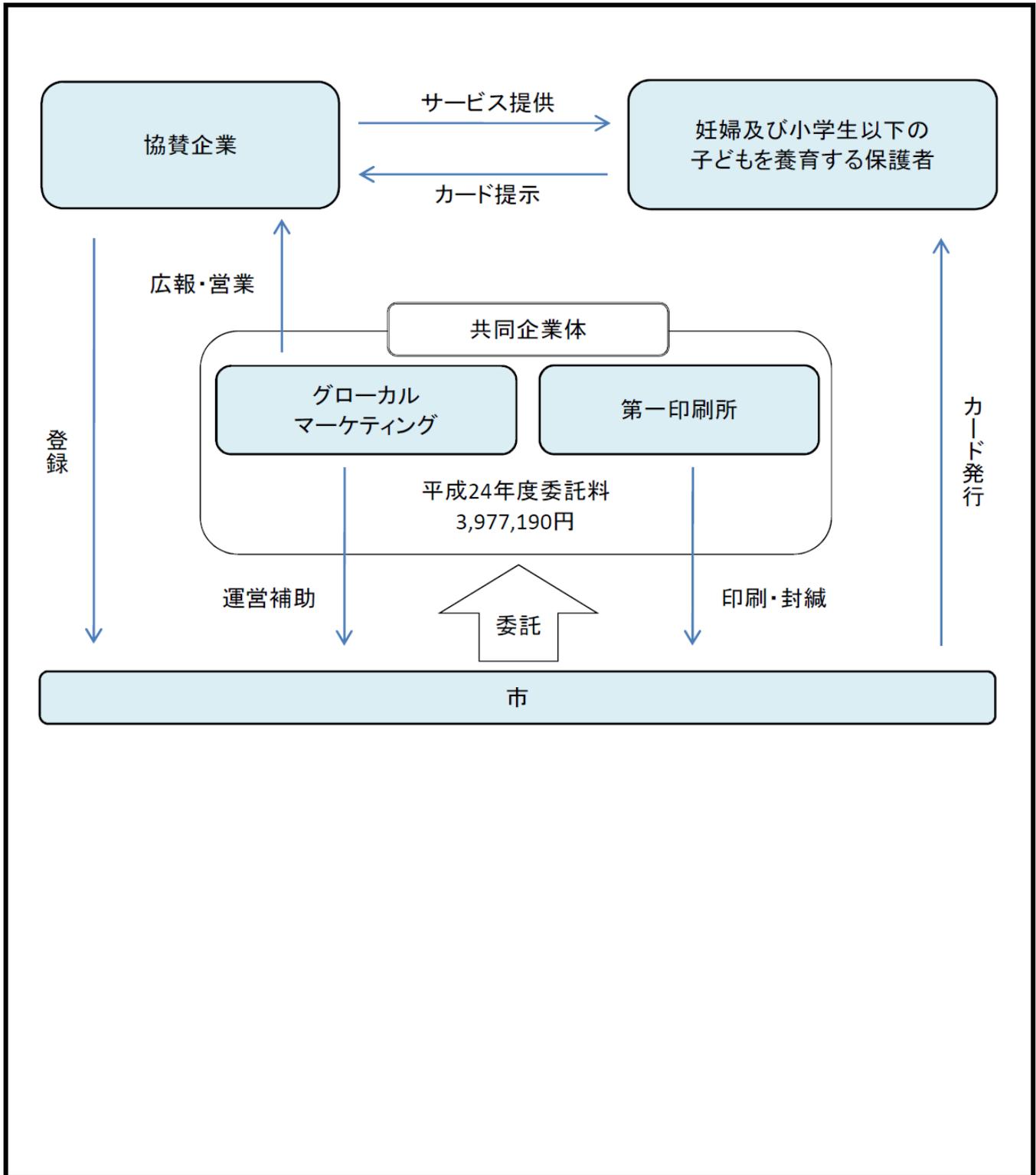
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	4,593	4,226	17,575
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		258千円：郵送料 4,335千円：グローバルマーケティング(株) (株)第一印刷所共同企業体への業務委託費		
概算人件費	B (千円)	2,370	2,370	3,950
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.3	0.3	0.5
	概算人件費 (千円)	2,370	2,370	3,950
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	6,963	6,596	21,525

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
協賛店舗数	店	722	557	539

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・現事業者選定の際に実施したプロポーザル実施要領により、現事業者とは平成27年3月31日まで契約更新が可能な状況にあり。
- ・法的制限等は無し。
- ・協賛店舗数の増加が図られるような提案。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	ファミリーサポートセンター事業	No.	13
担当課	福祉部こども未来課	事業開始年度	平成12年度

1. 事業概要

事業概要	子育てに関する援助を受けたい方（依頼会員）と、援助を行いたい方（提供会員）を会員とし、会員相互に援助活動を行う有償のボランティアネットワーク。アドバイザーが、依頼内容に基づき、それに適した会員を紹介し、双方の合意に基づき援助活動を実施するもの。 【主な活動内容】 保育施設までの送迎、保育施設終了後の預かり、放課後やひまわりクラブ終了後の送迎や預かり		
事業目的	子育てに関する援助を受けたい方（依頼会員）と、援助を行いたい方（提供会員）を結びつけることで、社会全体で子育てを支え合う環境づくりを進める。		
対象	子育て中の方と援助活動を行いたい方	対象の規模	
実施状況	全部委託等		

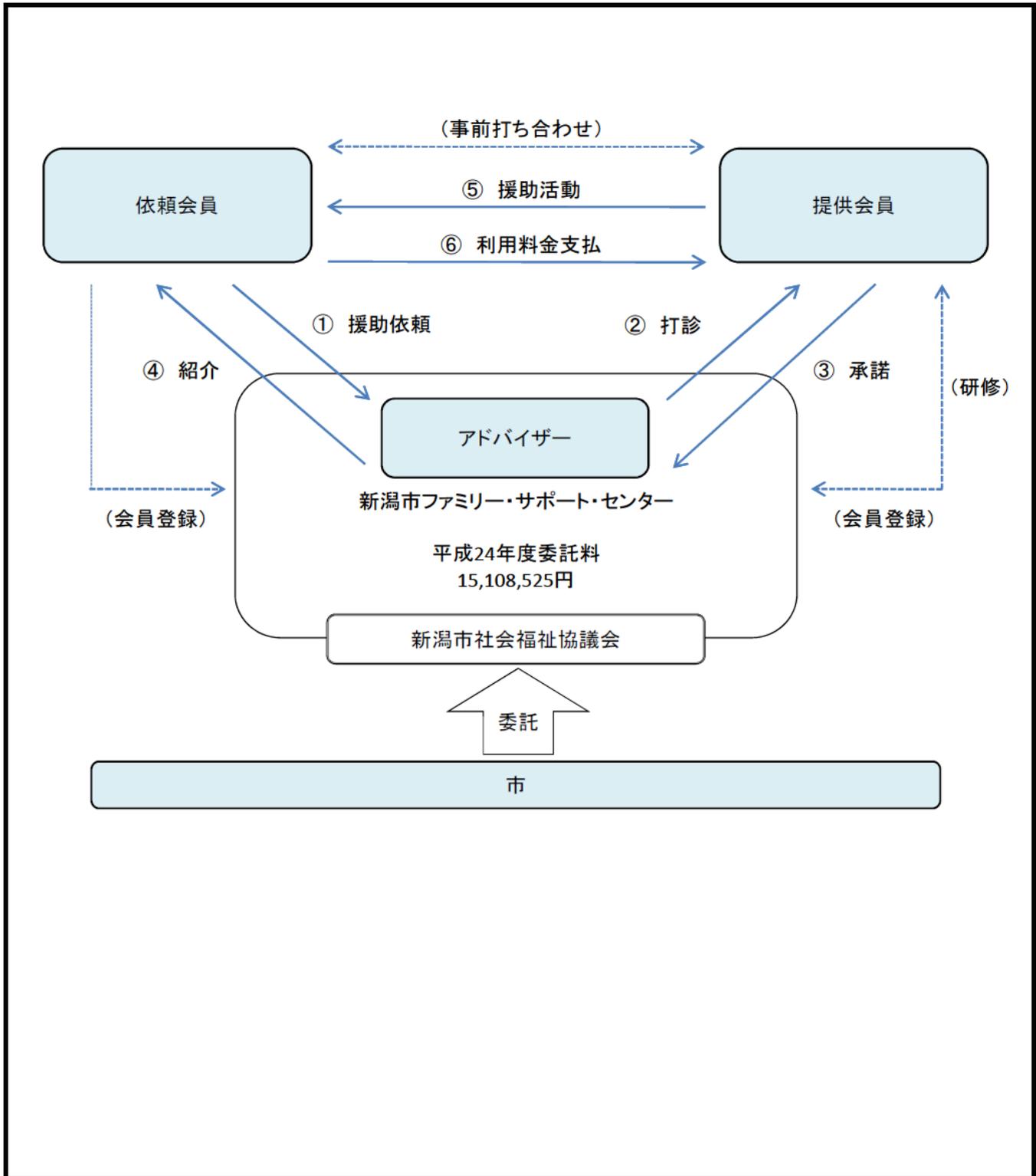
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	14,250	15,202	847
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		14,250千円：社会福祉法人新潟市社会福祉協議会への業務委託費		
概算人件費	B (千円)	2,370	7,900	2,370
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.3	1.0	0.3
	概算人件費 (千円)	2,370	7,900	2,370
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	16,620	23,102	3,217

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
会員数	人	573	382	366
活動件数	件	1,822	1,930	1,702

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・現事業者選定の際に実施したプロポーザル実施要領により、現事業者とは平成28年3月31日まで契約更新が可能な状況にあり。
- ・社会福祉法人、NPO等の適切な主体に限る。
- ・援助の主体となる「提供会員」をいかに数多く確保できるか、及び「依頼会員」から寄せられる様々な要望に対し、いかに適切なサービスを提供できるかが重要となる。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	いきいき健康づくり支援事業	No.	14
担当課	保健衛生部健康増進課	事業開始年度	平成22年度

1. 事業概要

事業概要	個人に携帯させた情報端末（歩数計）から蓄積された活動量データを把握し、個人の体力に合わせた個別運動プログラムを提供することにより、効果的な健康づくりの支援を行う。		
事業目的	情報通信技術を活用した「健康情報管理システム」を用いて、多くの市民が継続的に健康づくりに取り組める仕組み作りを行う。		
対象	概ね40歳以上の市民	対象の規模	1,000人
実施状況	一部委託等	開発公社が指定管理している会場は指導業務を委託	

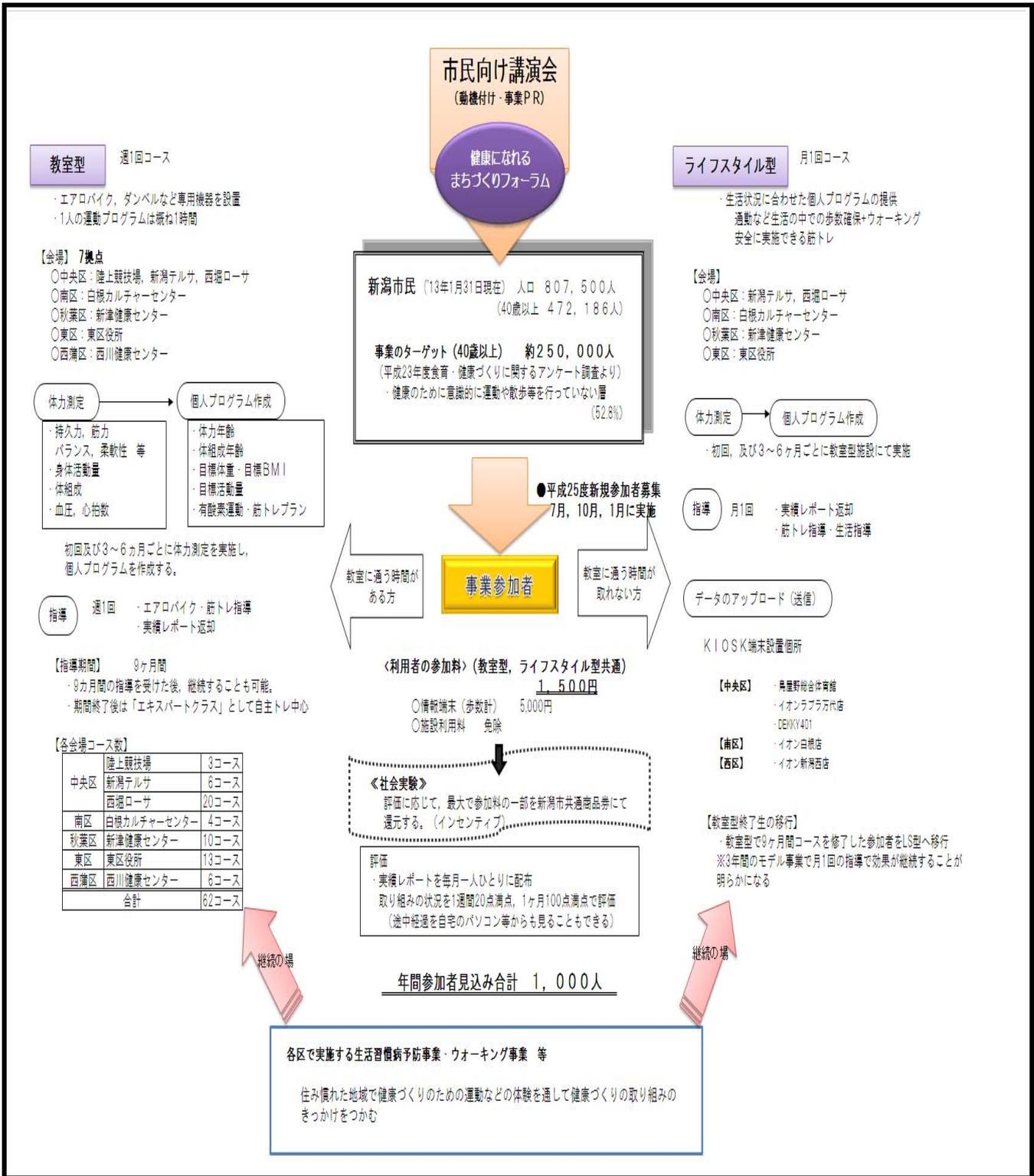
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	78,428	77,795	78,654
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		報償費 17,763 旅費 50 需用費 2,216 役務費 1,290 委託費 14,374 使用料 41,853 備品購入費 822		
概算人件費	B (千円)	27,450	34,650	36,450
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	1.5	1.5	1.5
	概算人件費 (千円)	11,850	11,850	11,850
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)	3.0	3.0	3.0
	概算人件費 (千円)	6,600	6,600	6,600
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)	5.0	9.0	10.0
	概算人件費 (千円)	9,000	16,200	18,000
概算総事業費	(A+B) (千円)	105,878	112,445	115,104

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
参加者数	人	1,104	939	590

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・ 法的制限等はなし
- ・ 各会場での指導業務, 事業運営業務についての効果的な提案を求める。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	新潟市景況調査（産業情報利活用事業）	No.	15
担当課	経済・国際部産業政策課	事業開始年度	平成19年

1. 事業概要

事業概要	企業・事業所の景況を調査・公表し，民間事業者の市内経済活動の状況把握に役立てる。 ・調査回数 年2回（9月，3月） ・調査地域 新潟市全域 ・調査方法 郵送法（調査票の配付，回収とも）		
事業目的	本市内，民営事業所の現状の景気動向を把握し，地域産業の振興施策を検討する上での基礎資料を得る。		
対象	新潟市内の事業所	対象の規模	2,000事業所
実施状況	直営		

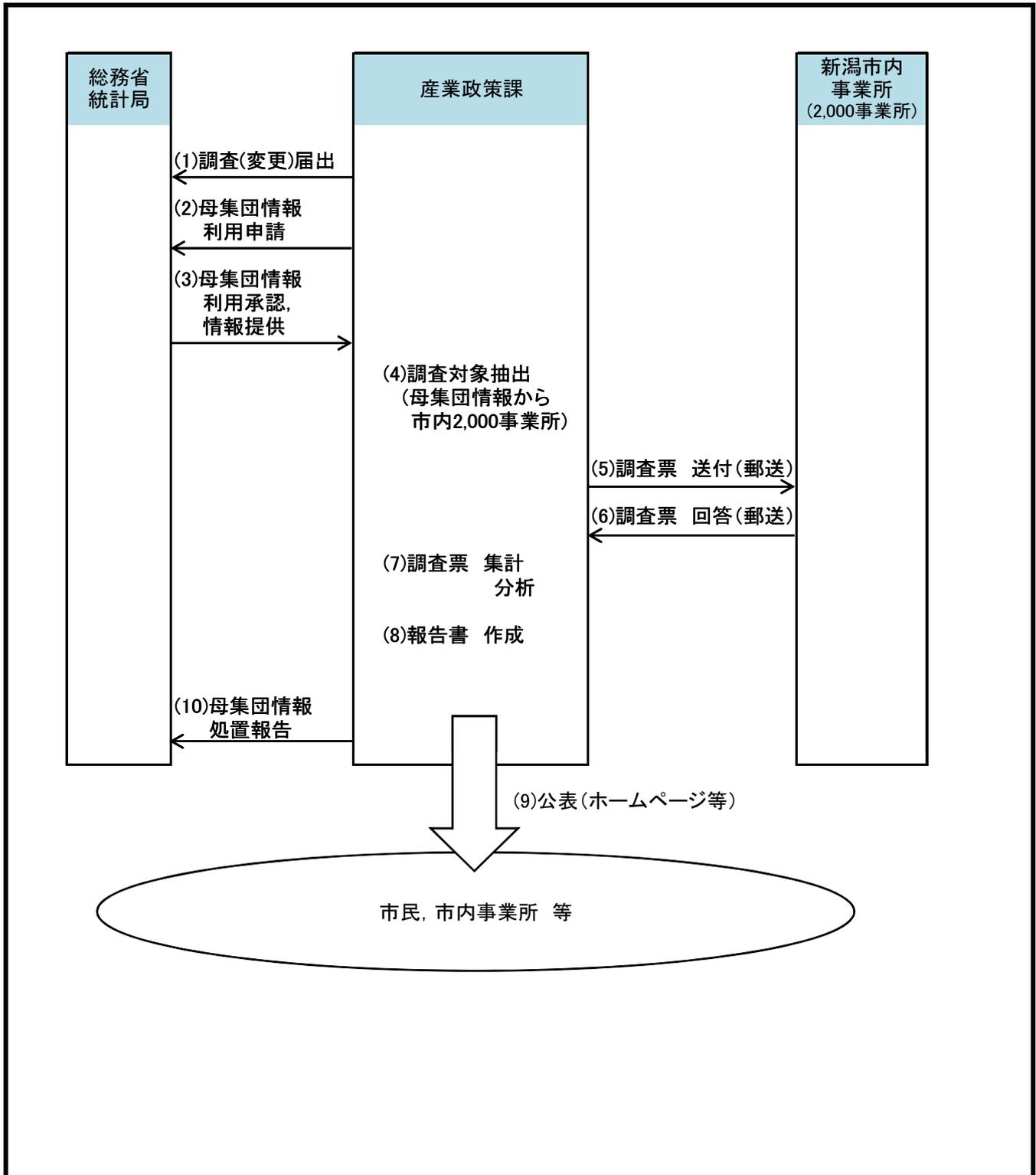
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く) A	(千円)	406	392	402
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		・需用費 136千円 ・役務費 270千円		
概算人件費 B	(千円)	2,370	2,370	2,370
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.3	0.3	0.3
	概算人件費 (千円)	2,370	2,370	2,370
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費 (A+B)	(千円)	2,776	2,762	2,772

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
調査実施・公表	回	2	2	2

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

(留意点)

統計法及び関係法令等の遵守

(所管課が求める提案)

市内景気動向の実態把握について、より精度が高く効率的な調査方法及び景気動向要因にかかる的確な分析

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	新潟食と花PR事業	No.	16
担当課	農林水産部食と花の推進課	事業開始年度	平成17年度

1. 事業概要

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・チューリップの花絵制作体験事業 にいがた花絵プロジェクト(補助), にいがた花花ものがたり(一部委託) ・市民向けアグリクラフト講座(一部委託) ・市民向け市内産農産物の販促キャンペーン(県やJA, 関係団体と連携) 		
事業目的	本市のアイデンティティの一つである「食と花」を広く市内外にPRすることで, 「食と花の政令市」として都市のイメージの定着を図り, 市内産農産物の消費拡大につなげ, 地域農業の生産振興を図る。		
対象	市民及び市外在住者	対象の規模	810,000人以上
実施状況	一部委託等	制作体験(補助, 一部委託), 講座開催(一部委託), PR資材作成・展示ブース設営(一部委託)	

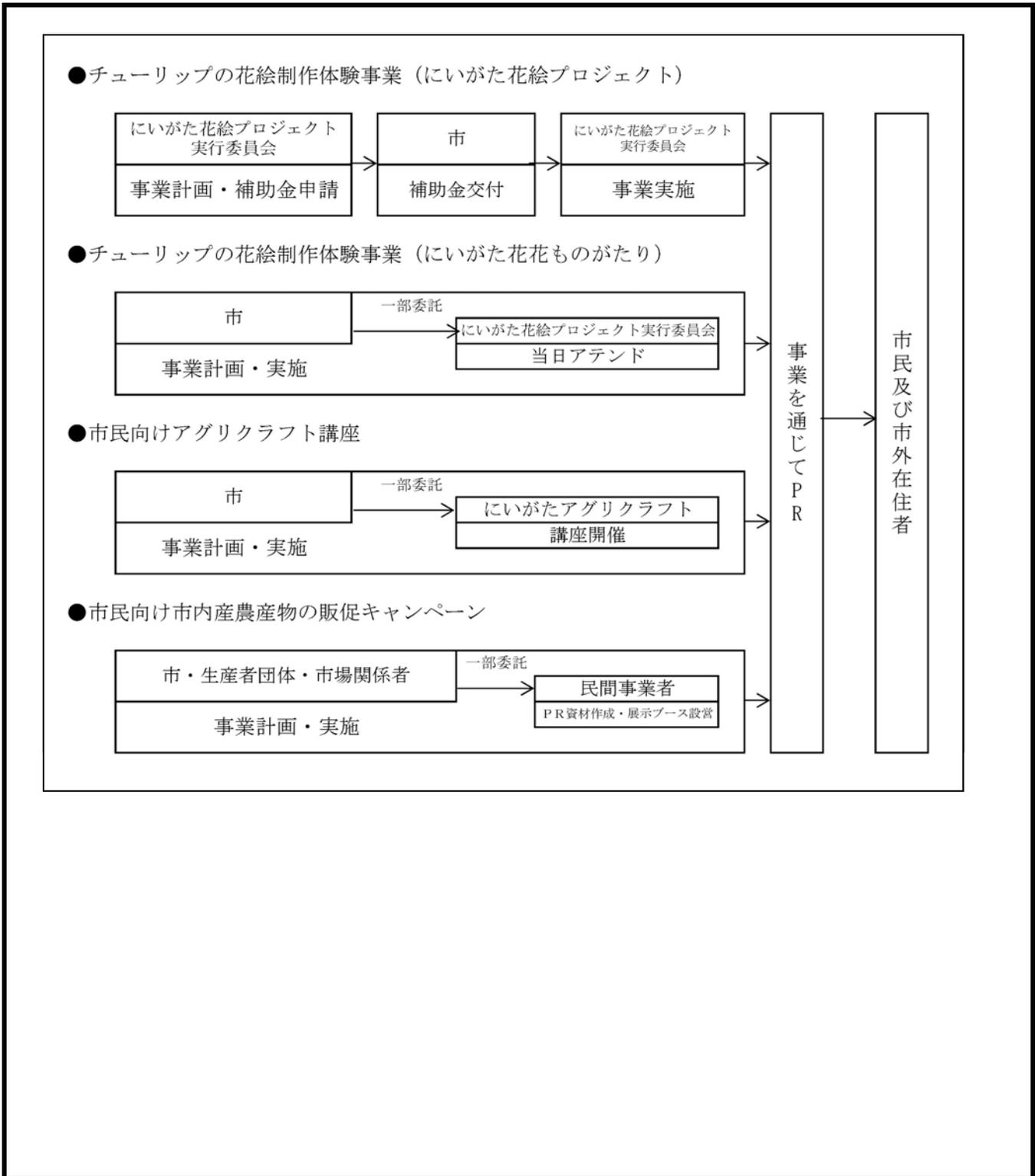
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	4,045	3,875	3,407
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		旅費 30千円 需用費 1,255千円 役務費 40千円 委託料 1,540千円 使用料・賃借料 330千円 負担金補助及び交付金 850千円		
概算人件費	B (千円)	7,900	7,900	7,900
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	1.0	1.0	1.0
	概算人件費 (千円)	7,900	7,900	7,900
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	11,945	11,775	11,307

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
チューリップ花絵制作体験事業	人(参加)	約400	約350	約390
アグリクラフト講座	回	2	2	2
市内産農産物の販促キャンペーン	回	25	14	10

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・法的制限等は無し。
- ・事業目的を達成できるような有効なPR手法の提案を期待する。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	市税電話催告業務	No.	17
担当課	財務部納税課	事業開始年度	平成19年度

1. 事業概要

事業概要	市税現年課税分（市県民税普通徴収分，固定資産税・都市計画税，軽自動車税）が納期限までに納付されなかった納税者について，督促状発送リストを使用して電話帳，課税資料等により，電話番号調査の上，電話により納税の催告を実施する。		
事業目的	市税現年課税分の徴収対策として，電話による催告を行うことにより，未納市税の早期解消を図る。		
対象	市税滞納者（現年分）	対象の規模	40,000人
実施状況	直営	非常勤嘱託職員により実施	

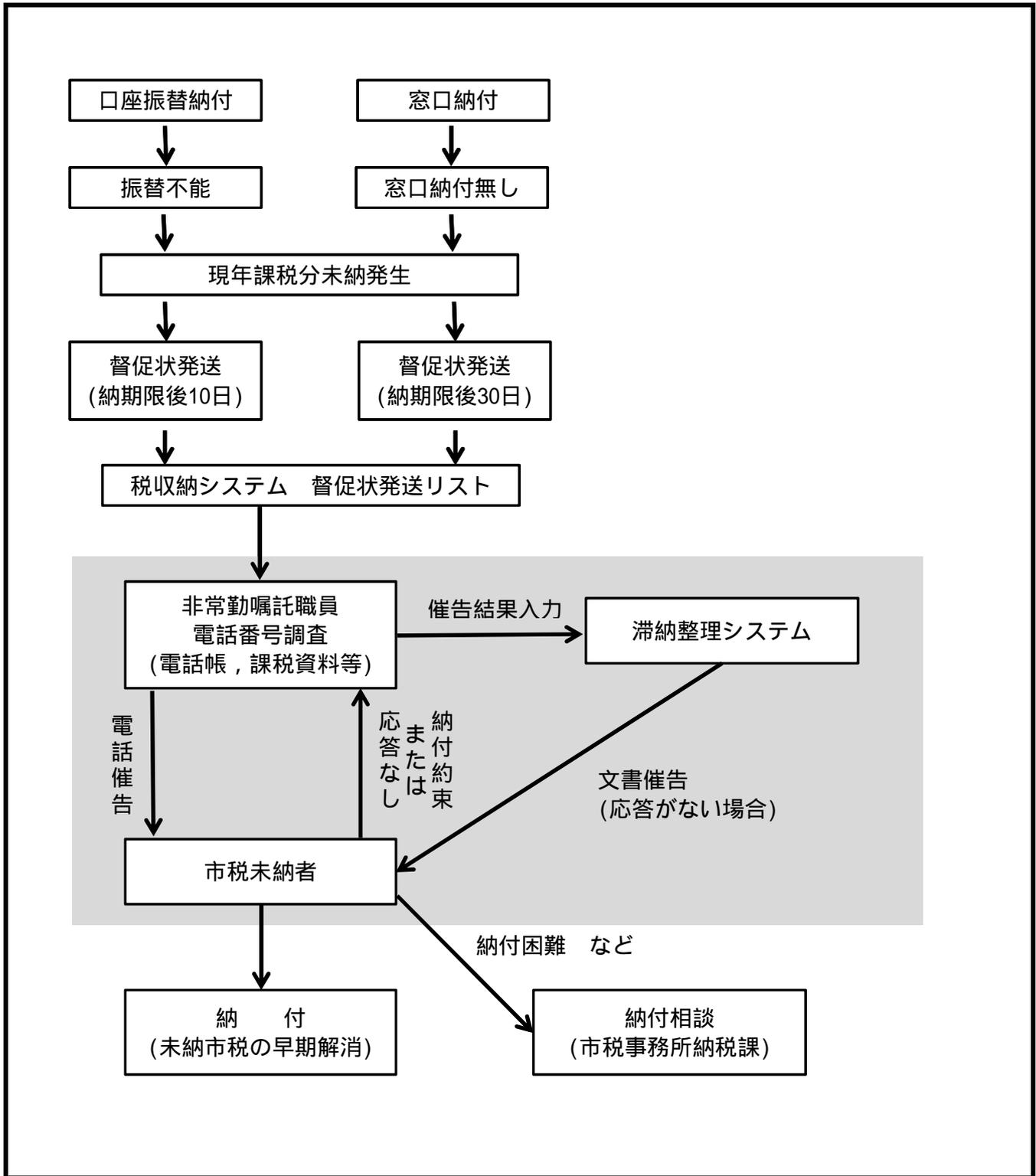
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	0	0	0
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい				
概算人件費	B (千円)	11,790	16,190	16,190
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.1	0.1	0.1
	概算人件費 (千円)	790	790	790
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)	5.0	7.0	7.0
	概算人件費 (千円)	11,000	15,400	15,400
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	11,790	16,190	16,190

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
電話催告件数	件	29,786	42,381	38,309

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・電話番号調査において、課税資料等の提供はできない。
- ・未納者データの提供に際しては、市のシステム改修等を要しないものとする。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	まちづくり支援事業	No.	18
担当課	中央区建設課	事業開始年度	平成4年度

1. 事業概要

事業概要	堀と柳のまちづくり ・かつて新潟にあった堀の復元の可能性を探るため、NPO団体と市において、設置場所や構造について調査・検討するとともに、市民の意識醸成に努めている。 レンタサイクル事業 ・放置自転車を活用し中心市街地の回遊性の向上による、商店街の活性化を目的とした民間研究会への支援を行う。 萬代橋を核にしたまちづくり（萬代橋誕生祭） ・本市のシンボルである萬代橋に想いを寄せる様々な市民団体が一堂に集い盛大にお祝いすることで、今後の萬代橋を核としたまちづくりの機運を醸成し、市民の交流ネットワークの拡大を図る。		
事業目的	市街地の整備実現にあたっては、都市基盤整備と一体となった住民主体のまちづくりを推進することが必要であり、まちづくりへの意識が芽生えている地区や民間団体と共に検討を重ね、実現化を目的としている。		
対象	全市民	対象の規模	22,000人（にいがたレンタサイクル事業）
実施状況	一部委託等	会場設営を委託（萬代橋誕生祭）	

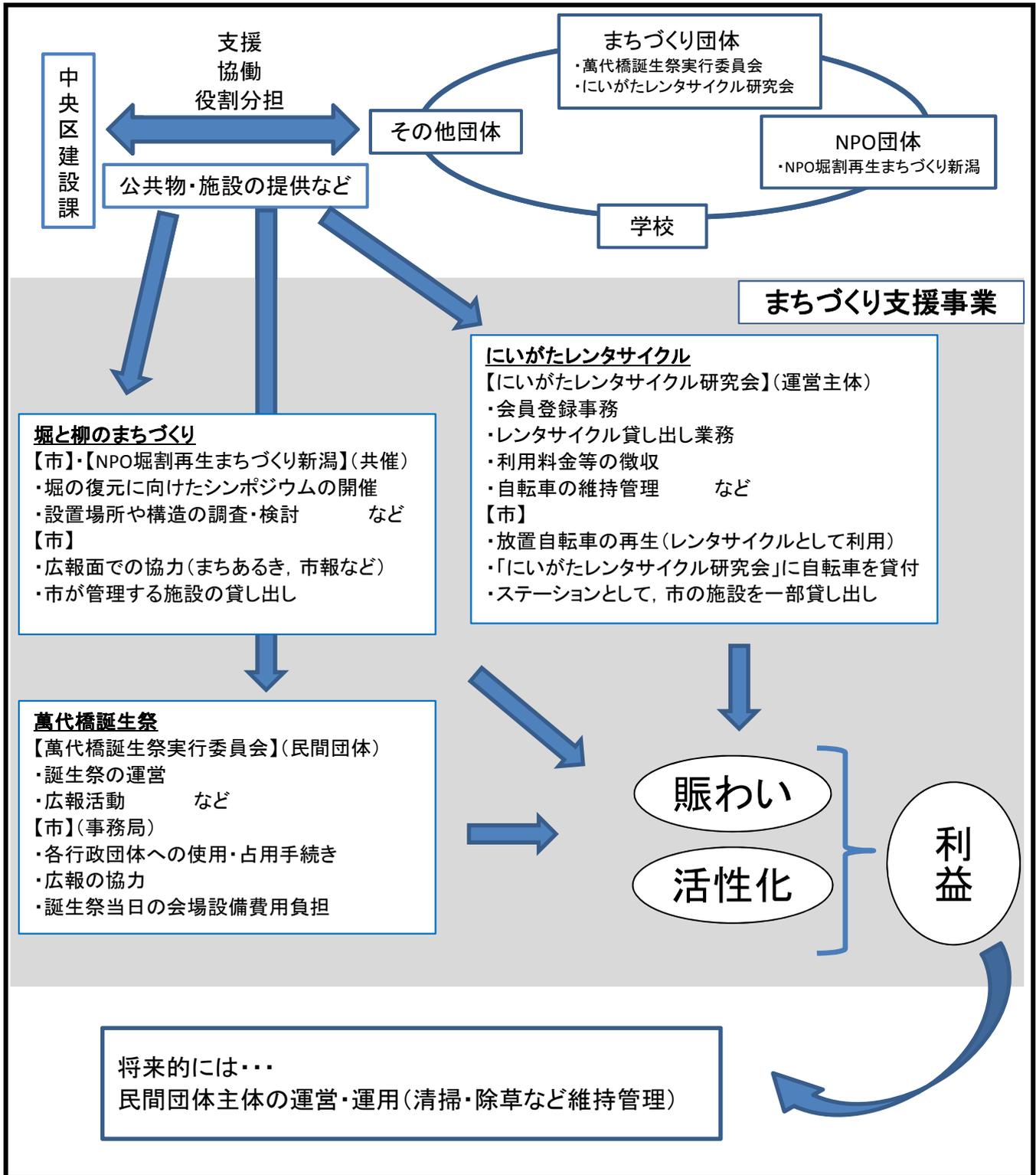
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	2,810	2,488	3,379
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		堀と柳のまちづくり 300 レンタサイクル事業 510 萬代橋誕生祭 2,000	300 476 1,712	497 882 2,000
概算人件費	B (千円)	8,690	8,690	10,270
正職員 (7,900千円)	人員 (人) 概算人件費 (千円)	1.1 8,690	1.1 8,690	1.3 10,270
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人) 概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人) 概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	11,500	11,178	13,649

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
堀と柳のまちづくりシンポジウム来場者数	人	200	110	80
にいがたレンタサイクル利用者数	人	22,000	23,000	22,400
萬代橋誕生祭来場者数	人	15,000	20,000	10,000

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・民間団体主体のまちづくりが主であるため、あくまで行政はオブザーバー(バックアップ)ということに留意。
- ・将来的には行政がバックアップしないで運営・運用できるようになることを期待している。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	固定資産財産（土地、建物）の管理	No.	19
担当課	施設課	事業開始年度	平成23年度

1. 事業概要

事業概要	学校施設の敷地管理（境界立会，測量），や目的外使用，使用承認，貸付契約事務および借地契約（借地料支払）事務 財産台帳整理（財産の把握，現況調査）		
事業目的	市有財産の把握と適正な管理により，財産の効率的な運用を行う。 特に，平成25年度決算から実施する新たな公会計実施には，固定資産台帳を用いた公共資産の把握により，財務運営，財産経営指標の基礎資料とする。		
対象	市立学校，幼稚園	対象の規模	186施設
実施状況	直営		

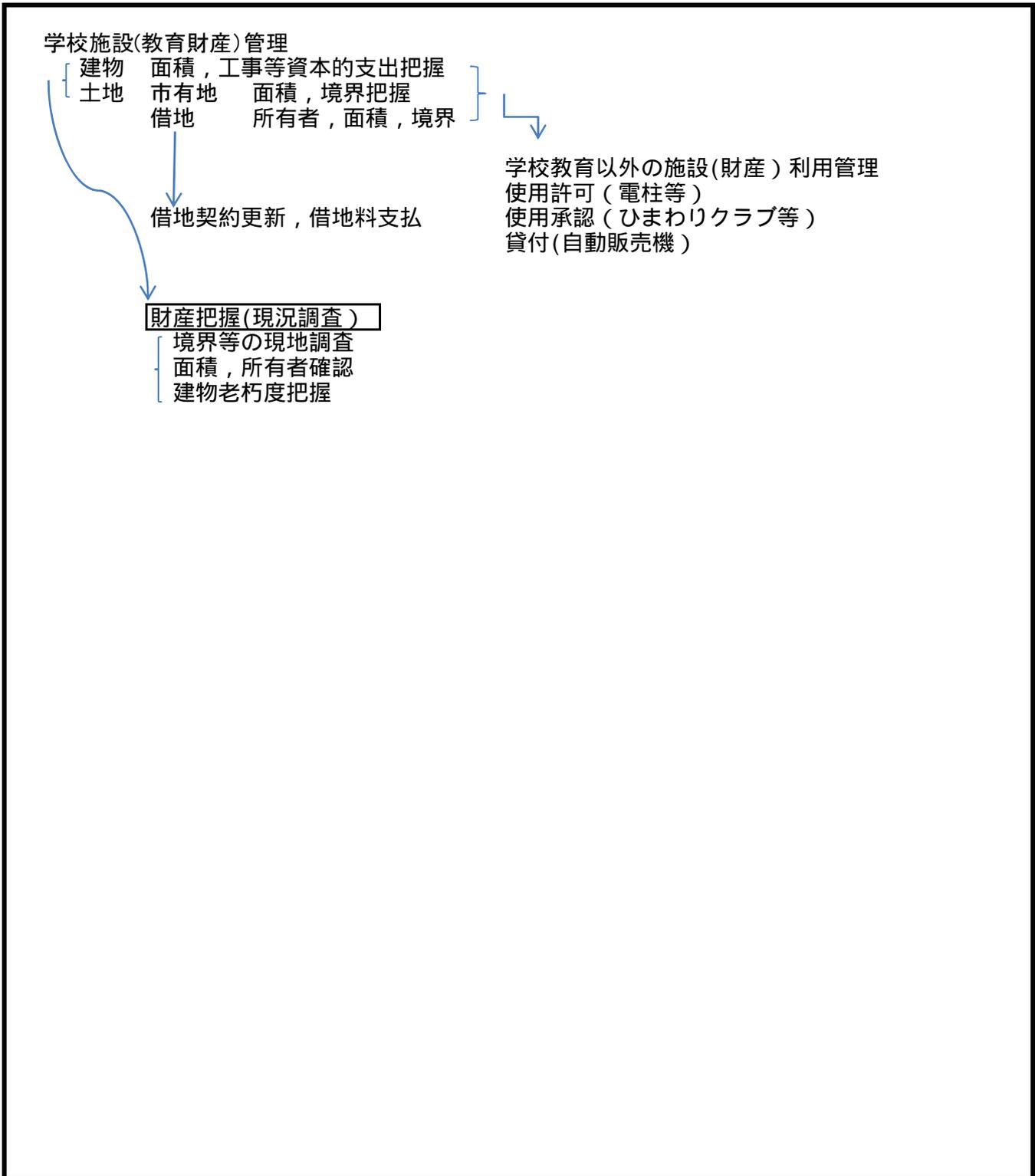
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	20,266	20,264	20,433
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		14節借地料(20,266千円) 学校敷地の借地分		
概算人件費	B (千円)	4,740	4,740	3,950
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.6	0.6	0.5
	概算人件費 (千円)	4,740	4,740	3,950
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	25,006	25,004	24,383

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・ 法的制限なし
- ・ 財産管理の内、財産把握の現地調査、境界調査について専門的な知識を有する民間からの提案を求める。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	公立学校施設台帳作成業務	No.	20
担当課	教育委員会施設課	事業開始年度	平成16年度

1. 事業概要

事業概要	毎年5月1日を基準日として公立学校施設台帳を作成している。 対象は、小学校113校，中学校57校，中等教育学校1校，特別支援学校2校，高等学校2校，幼稚園11園，給食センター14施設である。		
事業目的	文部科学省の「公立学校施設台帳作成提要」によると，台帳作成の目的として「公立学校施設の現状を把握するため施設台帳を作成し，もって公立学校施設整備の促進に資するものとする。」とされており，国庫補助事業の申請などに活用している。		
対象	公立学校施設	対象の規模	200施設
実施状況	一部委託等	施設図面管理システムの保守管理業務を委託	

2. コスト

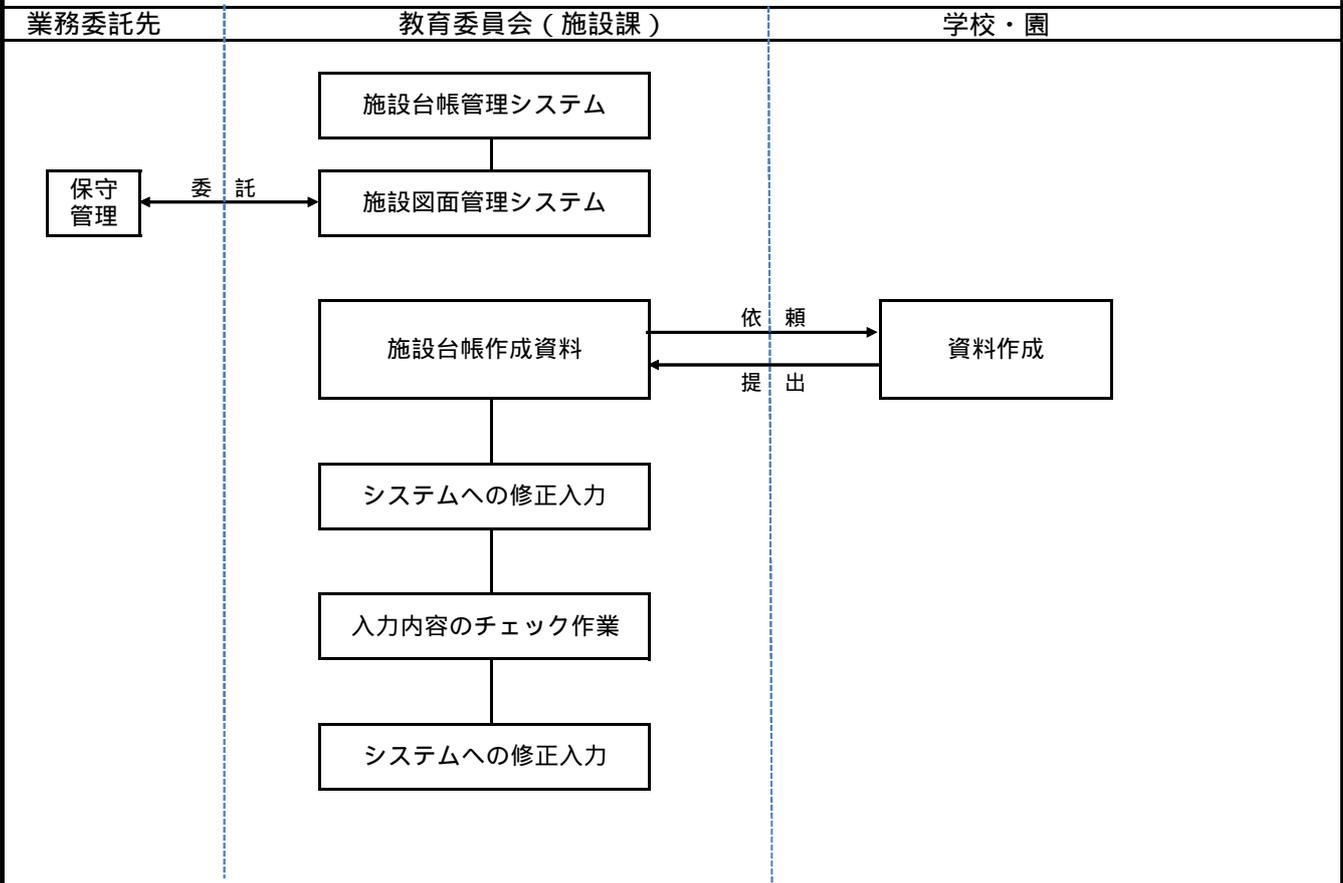
年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	126	126	126
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		施設図面管理システム保守管理業務委託料		
概算人件費	B (千円)	3,160	3,160	3,160
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.4	0.4	0.4
	概算人件費 (千円)	3,160	3,160	3,160
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	3,286	3,286	3,286

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
公立学校施設	施設	200	201	201

4. 事業のスキーム図

各学校に毎年の児童数及び学級数，諸室の利用状況などを照会する。
 の結果をもとに，施設台帳管理システム（文部科学省配布）及び施設図面管理システムにより，
 台帳担当者が修正入力を行う。
 台帳担当者以外でチェック作業を行う。
 の結果をもとに，台帳担当者が上記システムにより再度修正入力を行う。



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・ 法的制限はなし。
- ・ 毎年の台帳の修正入力業務について，可能な限り市の関与がなくなるような提案を期待する。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	学校施設長寿命化評価指標策定業務	No.	21
担当課	教育委員会施設課	事業開始年度	平成25年

1. 事業概要

事業概要	各学校施設の現状や改修履歴を調査し、老朽化の進んだ学校施設の長寿命化について、客観的に評価できる指標を策定し、今後の長寿命化指針、中長期の整備計画に反映させる業務。		
事業目的	児童生徒の急増期に建てられた校舎等の老朽化が進んでいることから、老朽化の進む学校施設を、工事量や財政面の平準化を図りながら整備するため、施設を長期的に使用するための長寿命化指針を策定し、これを中長期の施設整備計画に反映させる。		
対象	学校数	対象の規模	186校
実施状況	直営		

2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	0	0	0
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい				
概算人件費	B (千円)	4,960		
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	0.6		
	概算人件費 (千円)	4,740		
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)	0.1		
	概算人件費 (千円)	220		
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	4,960	0	0

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度

4. 事業のスキーム図

1. 平成25年度
長寿命化指針に必要な客観的に評価できる指標の策定
(国が、学校施設の長寿命化に向けた手引きを作成する予定)
、国の手引きを参照し、指標を作成するに必要な資料の取りまとめ(現況、工事履歴等)を委託できないか検討中。
2. 平成26年度
学校施設長寿命化指針の作成
3. 平成27年度
中長期整備計画に反映させる

5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

・今年度、国が示す予定でいる「長寿命化手法の具体的手法を示した手引き」の内容を参照し、現況調査等委託できるか検討している。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	学校施設緊急修繕対応時の調査、設計業務	No.	22
担当課	教育委員会施設課	事業開始年度	平成25年

1. 事業概要

事業概要	学校施設の維持管理において、児童生徒の安全確保のために行う、緊急的な修繕や改修に係る現地調査、設計または学校への指示を行う業務。		
事業目的	児童生徒、学校職員など学校を利用している方々の安全確保と、円滑な学校運営の支障とならないよう、緊急的に調査、工事を行うもの。		
対象	学校数	対象の規模	186校
実施状況	直営		

2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	0	0	0
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい				
概算人件費	B (千円)	16,900		
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	2.0		
	概算人件費 (千円)	15,800		
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)	0.5		
	概算人件費 (千円)	1,100		
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)			
	概算人件費 (千円)			
概算総事業費	(A+B) (千円)	16,900	0	0

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
緊急対応工事件数	件	166	138	132

4. 事業のスキーム図

【緊急修繕時の調査・設計業務】

1. 学校より連絡（雨漏れ、設備器具の不具合等）



2. 施設課現地調査（施設課から業者にも連絡）
工事内容確認・決定



3. 施設課緊急工事依頼



4. 工事実施（緊急工事）



5. 工事完了（場合によっては本格工事も別途実施）

5. 提案時の留意点（法的制限等の有無）及び所管課が求める提案

- ・「現地調査、工事内容確認」～「工事完了」までを、一括して実施する提案が望ましい。

新潟市行政サービス等民間提案制度 民間活力推進事業 事業概要調書

事務事業名	窓口業務	No.	23
担当課	中央図書館サービス課	事業開始年度	平成19年度

1. 事業概要

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に全図書館のネットワークを活かした資料提供を行うため、貸出・返却・利用者登録と、求めに応じて利用案内や所蔵資料の紹介、各種サービスの受付を行う。 ・迅速な資料提供のために、利用可能になった予約資料の連絡と貸出期間を過ぎている利用者に対する督促を行う。 ・電話による資料貸出期間の延長・予約の受付や開館時間等の問い合わせに答える。 		
事業目的	広く市民の教養，調査研究，レクリエーション等に供するために収集した資料を市民に提供する。		
対象	全市民	対象の規模	810,000人
実施状況	一部委託等	窓口業務	

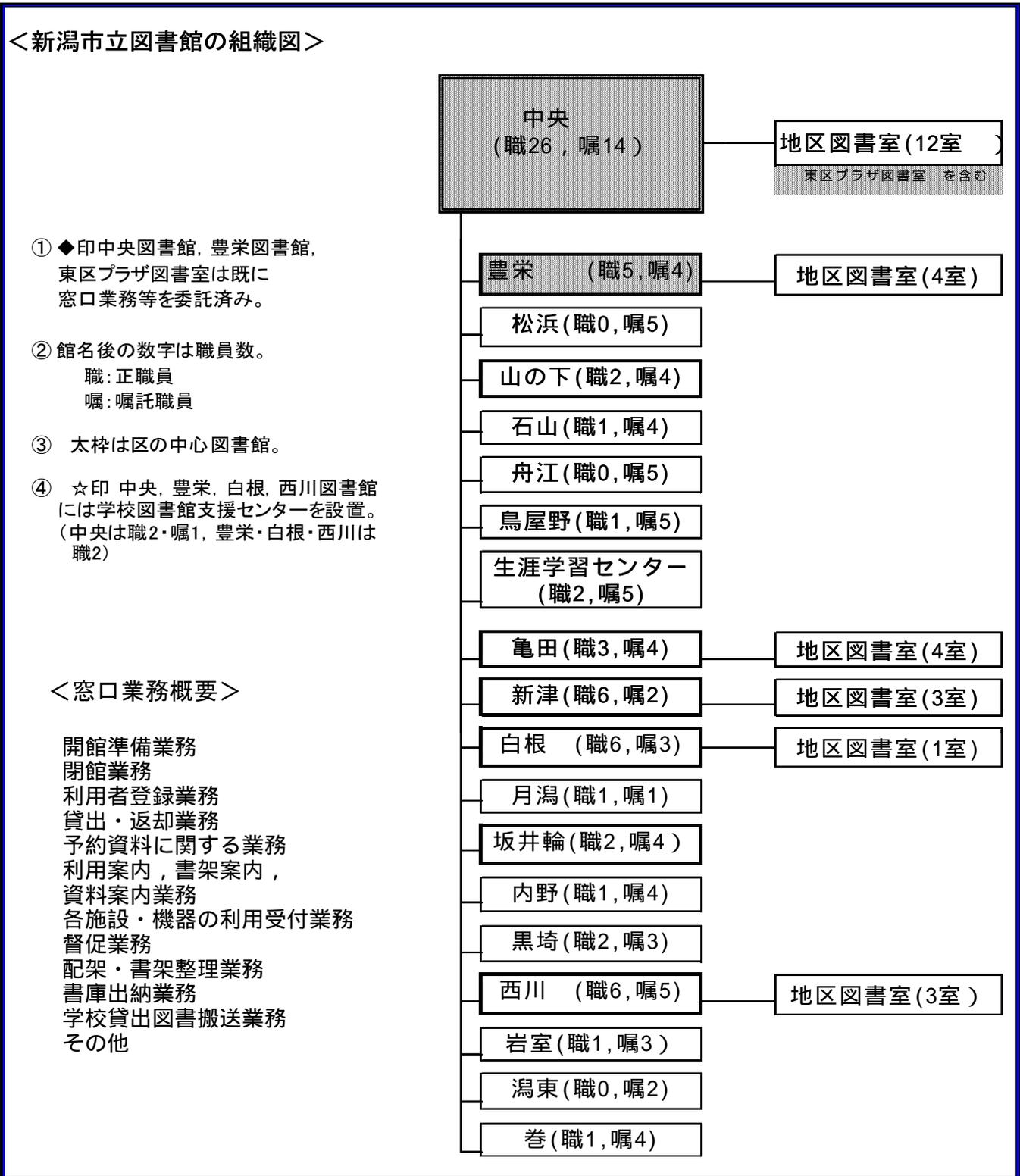
2. コスト

年度		H25予算	H24決算	H23決算
事業費(人件費除く)	A (千円)	88,400	86,934	72,949
H25事業費の内訳(節別内訳) ※特に前年度と大幅に異なる場合は、その内容も記載して下さい		委託料のみ。		
概算人件費	B (千円)	100,550	110,900	126,950
正職員 (7,900千円)	人員 (人)	6.5	7.2	8.1
	概算人件費 (千円)	51,350	56,880	63,990
非常勤嘱託 (2,200千円)	人員 (人)	21.3	23.0	27.8
	概算人件費 (千円)	46,860	50,600	61,160
臨時職員 (1,800千円)	人員 (人)	1.3	1.9	1.0
	概算人件費 (千円)	2,340	3,420	1,800
概算総事業費	(A+B) (千円)	188,950	197,834	199,899

3. 事業の実績

対象指標	単位	平成24年度	平成23年度	平成22年度
個人貸出冊数	冊	4,723,162	4,673,975	4,644,084
予約件数	件	684,386	647,769	587,866

4. 事業のスキーム図



5. 提案時の留意点(法的制限等の有無)及び所管課が求める提案

- ・中央図書館, 豊栄図書館, 東区プラザ図書室は既に窓口業務等を委託済みのため, それ以外の図書館, 図書室が対象となる。
- ・直接市民に接する業務であるため, 利用者対応には十分留意したうえで, 効率的・効果的に業務を遂行することを期待する。